

普及だより

# ふじつ

第107号  
発行・編集  
杵藤農林事務所  
藤津農業改良  
普及センター  
TEL0954-62-5221



## 『地域を守りながら 美味しいカンキツを消費者へ届けたい』

岡 幸好さん（40歳）

今回は、鹿島市音成地区でハウスミカン41a、ハウス南津海16a、露地ミカン260a、水稲120aを経営されている岡幸好さんを紹介いたします。

岡さんは高校卒業後、口之津の果樹試験場で2年間の研修を修了し、就農されました。就農当時はハウスミカンと露地の極早生温州が中心の経営でしたが、計画的に品種構成を見直し、現在は温州ミカンの各作型をバランスよく取り入れ、ハウスミカン栽培や「南津海」等の施設中晩柑も組み入れながら、周年で安定した集荷を確立されています。さらに、近年増加している異常気象に対応しつつ、今の消費者のニーズにあったおいしいカンキツを作るため、気象変動に左右されにくい根域制限栽培を導入され、

県育成新品種の「佐賀果試35号」の栽培にも挑戦されています。

岡さんの地域では生産者の高齢化により、ミカン栽培をやめる園地が増加し、鳥獣被害や病害虫の発生などが問題となっています。そこで、地域での話し合いに積極的に参加し、隣接園主に安心して管理を任せられるような体制をとり、耕作放棄園の解消を図られています。

現在就農20年目となりますが、平成13～令和2年度はJAさが七浦支所青年部として、地域を盛り上げてこられました。また、令和元年度からは青年農業士として活躍されており、藤津地区の若きリーダーとして、今後ますますのご活躍が期待されます。



## 活動方針

「豊かな自然 磨き輝き次代につなぐ 藤津の農業農村」を目標に掲げ、「次世代の担い手確保・育成」「稼げる農業経営体の創出」「藤津農村の魅力アップ」を3本柱とし、課題解決に取り組み、管内農業の更なる発展と地域農業の活性化を図ります。

具体的には、「さが園芸生産888億円推進事業」を中心に3つの県重点プロジェクト（佐賀さいこう農業経営体育成、新規就農者確保・育成、中山間地域農業・農村振興）及び7つの地域課題に対して、農家とともに、関係機関と連携を図り、普及活動を展開します。

ご支援よろしく申し上げます。藤津農業の益々の発展のために共に頑張りましょう。



センター長  
島 政勝

## 地域トピックス

### 農事組合法人 井手ファームが誕生

5月9日に「農事組合法人 井手ファーム」の設立総会が開催されました。鹿島市井手地区の農家で構成される「井手集落営農組合」が法人化されたものですが、鹿島市で集落営農組合から法人化した組織としては初めての事例となります。

平成30年から法人化に向けた取り組みを始められ、農業従事者の高齢化や後継者不足の問題を抱える中、地域の農地を守るためには法人化が必要という事で意見がまとまり、何度も協議を重ねながら法人の設立となりました。井手地区の農業の担い手として、今後ますますの発展を祈念いたします。



### シンテッポウユリ現地研修会を開催

佐賀県では「さが園芸生産888億円推進運動」を展開しており、藤津地区においてはシンテッポウユリと夏秋ナスを露地野菜花きの新規振興品目に位置付け推進を行っています。シンテッポウユリは、今年度5名の生産者が新規に栽培しており、関係機関が連携し、支援を行いながら、生産拡大に向け取り組んでいるところです。



### 山口庄次氏（鹿島市）の「ロゼバルーン」が農林水産大臣賞を受賞

4月19日に佐賀花市場で開催された第54回佐賀県花き園芸共進会審査会で、鹿島市のキク生産者山口庄次氏が桃色の輪菊「ロゼバルーン」で、見事1位の農林水産大臣賞を受賞されました。

山口氏は普段から、白色以外にも赤や黄色の輪菊も作られており、昨年からは佐賀県の育成品種である「ロゼバルーン」の栽培を始められました。本審査会では、花弁数や上位葉のボリュームが確保されていたこと、茎の太さや硬さ等が高い評価を受けました。





## 受賞おめでとうございます

### 太田裕介氏がパリ日本茶コンクールで銀賞を受賞

パリ日本茶コンクール（Japanese Tea Selection Paris 2020）において、太田裕介さんの「蒸し製玉緑茶 さえみどり」、「釜炒り茶 ふじかおり」が銀賞を獲得しました。このコンクールは、日本茶インストラクターによる監修の下、フランス人一般客からトップシェフ、業界バイヤーなど様々な視点から厳正に審査されます。

太田裕介さんは嬉野町に在住の茶農家です。香りと健康を大切にしたいという考えのもと、40年以上前から無農薬栽培を開始し、緑茶やウーロン茶、紅茶などの様々なお茶を製造されています。嬉野紅茶協議会の会長を務められた経歴もあり、地域振興にも大きく貢献されています。



### 小池文雄氏・しづみ氏（鹿島市）が 佐賀県果樹技術・経営コンクールで優秀賞を受賞

小池文雄さんは、JA退職後、平成25年4月に就農し、現在は今回受賞された北原早生を含めた露地かんきつ類220aと施設ぶどう28aの約2.5haをご夫婦で役割分担をしながら果樹の複合経営に取り組まれています。北原早生の栽培で重要な管理となる、着果管理、マルチ設置作業、収穫・調整作業については、しづみさんと相談し意見を出し合いながら、より円滑に作業が実施できるような体制をとっておられます。また、高糖度の果実生産に重要な摘果作業は、しづみさんが中心に担当されています。このように、ご夫婦で2.5haの栽培面積を営農する中で、早熟系早生において糖度12度以上のトップクラスの成績を上げているのも、ご夫婦での協力があったの成果だと思われます。



### （有）ナカシマファーム（嬉野市塩田町）が 「佐賀さいこう表彰（女性活躍推進部門）」を受賞

この賞は、佐賀県が様々な分野で活躍される女性等に対し、日々の活動を支援し、女性の一層の活躍推進を図ることを目的に実施されています。

審査では、①酪農を中心に、チーズの製造・販売に取り組み、6次産業化へ積極的な挑戦をしている。②従業員各人がそれぞれ役割を担い、誰もが生き生きと活躍できる職場づくりに取り組んでおり、女性活躍のモデルケースとして評価が高い。③女性従業員がジャパンチーズアワード2020の「白カビチーズ」部門で銀賞を受賞するなど、女性の人材育成にも理解と支援の体制が備わっていることが高い評価を受けました。

今年は新たにカフェのオープンをめざされるなど、今後益々の発展が期待されています。





# 農業始めませんか？

## とまとニューファーマー就農スタート！！

佐伯雄一郎さん（鹿島市）は、みどり地区とまとトレーニングファームで第1期生として、約2年間、栽培技術や経営管理手法を学ばれ、トマト経営をスタートしました。試行錯誤しながらも、みどり地区施設トマト部会の担い手として、3月に初出荷を迎えられました。

「まだまだ始まったばかりなので、地域のトマト農家の先輩にアドバイスを受けながら、頑張りたい」と語る佐伯さん。今後は、右腕となるような従業員を雇い、高品質なトマトをたくさん作りたいと意気込まれています。

JAさがでは、今年もトマトやキュウリ、いちごのトレーニングファーム研修生を募集します。お問い合わせは、杵藤園芸センター（TEL:0954-62-2145）まで。



## 佐賀県農業大学校 令和4年度学生募集！！

明日の佐賀農業を担う人材の育成に取り組む佐賀県農業大学校では、令和3年度の学生を募集しています。農業大学校では、佐賀農業の主要品目の栽培技術や経営、さらに加工、販売等を学べます。技術や知識を学ぶとともに、将来の仲間づくりも魅力的です。今年もオープンキャンパスが、7月4日、7月28日、8月22日に開催されます。お問い合わせは、佐賀県農業大学校養成部（TEL：0952-45-2144）へ。

**佐賀県農業大学校**

**オープンキャンパス2021**  
**参加者募集**

◎期日 【第1回】 令和3年7月4日（日）  
【第2回】 令和3年7月28日（水）  
【第3回】 令和3年8月22日（日）

◎対象者 本校への入学を検討中の方など  
各回50名程度 【保護者同伴も可也です】

◎内容 ①学校紹介 ②各専攻実習体験 ③在校生との交流会 など

◎参加費 無 料（昼食は本校で準備）

佐賀農大の詳しい情報はこちらから



さがのうだい



## 令和3年度の普及指導員です。よろしくお願いします。



◎お世話になりました。  
 釘本センター長→茶業試験場へ  
 川崎副センター長→退職  
 川副技師→茶業試験場へ

|                   |                   |                 |               |               |                 |
|-------------------|-------------------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|
| 野々村早紀<br>技師 野菜・花き | 溝口千佳<br>主査 野菜・花き  | 河野舞<br>技師 野菜・花き | 久間祥子<br>主査 果樹 | 井上大輔<br>技師 経営 | 山下大司<br>主任主査 畜産 |
| 高木智成<br>主査 茶成     | 岩井加奈絵<br>技師 野菜・花き | 稲富恵子<br>係長 経営   | 福田浩幸<br>主幹 果樹 | 島政勝<br>センター長  | 八田聡<br>副センター長   |
|                   |                   |                 |               |               | 浅川将暁<br>係長 作物   |